

二輪車安全運転岩手県大会 2019 開催要綱

岩手県二輪車普及安全協会
(一社) 岩手県交通安全協会

1. 趣 旨

二輪車の安全運転技能と交通マナーの向上を図り、交通事故の防止に資することを目的とする。

2. 共 催

- ・ 岩手県二輪車普及安全協会
- ・ 一般社団法人 岩手県交通安全協会 (岩手県二輪車安全運転推進委員会)

3. 後 援

岩手県警察本部

4. 開催日時

令和元年6月23日(日) 雨天決行

5. 開催場所

盛岡市下田字仲平183 岩手県自動車運転免許試験場

6. 競技日程

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| (1) 受 付 | 9:00～9:30 |
| (2) 競技順抽選(ミーティングを含む) | 9:30～10:00 |
| (3) 開 会 式 | 10:00～10:10 |
| ・ 挨拶 | 岩手県二輪車普及安全協会長
岩手県交通安全協会長 |
| ・ 競技に関する説明と注意 | 審判長 |
| (4) 競 技 | 10:10～11:50 |
| ・ 法規履行走行 | |
| ・ 技能走行 | |
| (5) 昼食休憩 | 12:00～12:30 |
| (6) 模範走行・体験走行 | 12:30～13:00 |
| | 岩手県警察本部 交通機動隊 |
| (7) 成績発表並びに表彰 | 13:00～13:10 |
| (8) 閉 会 | 13:10 |

7. 競技のクラス

(1) クラス別及び使用車両、排気量等

- 高校生等クラス (原付一種)
- 女性クラス (原付二種)
- 普通二輪クラス (普通二輪)
- 大型二輪クラス (大型二輪)

(2) 競技内容

- 法規履行走行
法規履行コースで、法規の履行状況を採点する。

○ 技能走行

技能コースに設けた5課題について採点する。

(極小バランス、応用千鳥、コーススラローム、ブレーキング、コンビスラ)

(3) 競技審査基準

競技はすべて減点方式とする。

(4) 留意事項

○ 二輪車の安全運転に適した服装であること。

○ ヘルメットはPSCまたはCSマークのものを使用すること。

○ 使用車両は、各自持込とする。(違法改造車は除く。)

8. 出場資格

選手の出場資格は、次の条件に該当する者とする。

(1) 競技で使用する車両の運転資格を有する者

(2) 高校生等クラスは、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校在学者又は卒業生並びにその他の働いている若者で本大会初日において20歳未満の者

(3) 普通二輪クラス及び大型二輪クラスについては、次に該当する者を除く。

ア 二輪車安全運転推進委員会の特別指導員及び指導員

イ 警察官

ウ 自動車教習所の指導員、メーカーの認定した指導員、テストドライバー及びこれに準ずる者

エ 過去3年以内に運転免許の取消し又は停止の処分(拒否、保留を含む)を受けたことのある者、又は過去3年以内に運転免許の拒否、保留の処分に該当する違反行為をした者

オ トライアルライセンス、モトクロスライセンス国際A級・国際B級又は国内A級取得者並びにロードライセンス国際級取得者

9. 参加料(保険料込)

無料(昼食提供)

10. 成績及び順位

成績は減点数によって表示し、順位は減点数の低い者を上位とする。

ただし、同点数の場合は、次の順序により順位を決定する。

(1) 法規履行走行の得点が高い者

(2) 技能走行競技のコンビスラの所要タイムの短い者

(3) 審判長の判断による

11. 表彰

クラス別に1位から3位までに、岩手県二輪車普及安全協会長、岩手県交通安全協会長の連名賞を授与する。

ただし、クラス内の参加人数が4人以下の場合は2位まで表彰する。

12. 全国大会

8月3日・4日、鈴鹿サーキットにて開催される全国大会に派遣する選手は、各クラスの成績優秀者から選抜する。

派遣する選手は、交通安全協会会員であること。

なお、各地区交通安全協会窓口において、随時入会は可能である。